

5章(三角形と四角形)

1節(三角形)

年 組 番

3 二等辺三角形であるための条件

名前

1. ABCで、「 $B = C$ ならば $AB = AC$ 」であることを、次のように証明した。 を埋めなさい。

<仮定> =

<結論> =

<証明> Aの二等分線をひき、
辺BCとの交点をDとする。

ABDと で、

仮定から $B =$ ……………

ADは Aの二等分線だから

$BAD =$ ……

と 三角形の内角が 180° で等しいことから

$ADB =$ ……

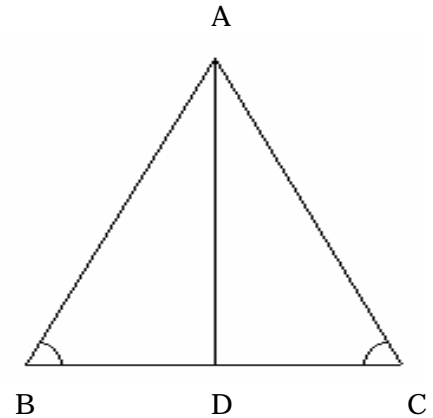
共通な辺だから

$AD =$ ……………

、 から、 ので

ABD ACD

対応する角だから $AB = AC$



2. 次の ~ の逆をいいなさい。また、その逆は成り立ちますか。

$x = 3$ 、 $y = 5$ ならば $xy = 15$ 。

(逆) $xy = 15$ ならば $x = 3$ 、 $y = 5$ 。

成り立たない ($xy = 15$ でも例えば $x = 1$ 、 $y = 15$ の時がある)

2直線が平行ならば、錯角は等しい。

(逆) 錯角が等しい2直線ならば、平行である。

成り立つ

自然数 a 、 b で、 a も b も奇数ならば、 $a + b$ は偶数である。

(逆) 自然数 a 、 b で $a + b$ が偶数ならば、 a も b も奇数である。

成り立たない ($a + b$ が偶数ならば、 a も b も偶数という場合がある)

ABCが正三角形ならば、 $A = B = C$ である。

(逆) ABCで $A = B = C$ ならば、ABCは正三角形である。

成り立つ